

平成31年度 学校経営方針

校長 千葉 雅樹

I 学校経営の基調

近年、社会・経済のグローバル化やA I化が加速度的に進む中で「未来に生きる子どもたち」の人材育成像が変化してきている。このような社会の変化は教育の方向性にも大きな影響を及ぼし、「21世紀を生き抜くための力」を育成するために、新学習指導要領には、新たな方向性を示すキーワードとして、「社会に開かれた教育課程（※1）の創造」「カリキュラムマネジメント」（※2）の必要性が示された。

今後は、それらの方向性を受け止め、地域社会や家庭との関係を深め、地域総がかりで子どもたちを育む、新たな学校と地域の連携・協働の仕組みづくりを進めていくことが求められている。特に「社会に開かれた教育課程の創造」については、下記の3つの視点を意識した学校経営を進めていく必要がある。

- (1) 「よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る」という目標をもち、教育課程を介してその目標を社会と共有していくこと
- (2) 「自分の人生を切り拓いていくために求められる資質・能力とは何か」を、教育課程において明確化し位置付けて育んでいくこと
- (3) 教育課程の実施に当たって、地域の人的・物的資源を活用したり、放課後等に社会教育との連携を図り、学校教育を学校内に閉じずに、その目指すところを社会と共有・連携しながら実現させること。

その上で、本校においては、生徒の実態を適切に把握し、以下の3点を重視し、組織的かつ計画的に教育活動の質の向上を図る。

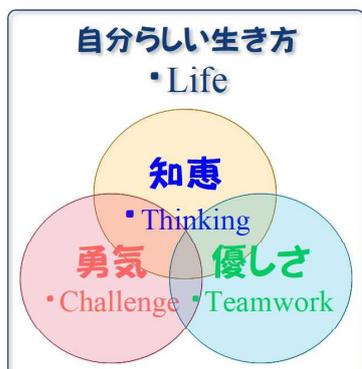
- ・教育の目的や目標の実現に必要な教育の内容等を教科等横断的な視点で組み立てていく
- ・教育課程の実施状況を評価してその改善を図っていく
- ・教育課程の実施に必要な人的又は物的な体制を確保するとともにその改善を図っていく

そこで、本校では、

- ・平成30年度全国学力学習状況調査（4月 3年生）
- ・春中で育成を目指す資質・能力の視点でのアンケート（7月）
- ・学習と生活の実態アンケート（10月）
- ・道徳アンケート（11月）
- ・学校評価における生徒アンケート（11月）
- ・学校評価における保護者アンケート（11月）
- ・学校評価における教職員アンケート（11月）

の結果を教務部を中心として生徒の実態を分析し検討・熟議を重ねた。その上で、本校生徒に身に付けさせたい資質・能力について、以下の4つの観点に絞り込んだ。

重点達成のキーワード



< Life …自分らしい生き方 >

※将来の夢や希望をもち、自らの生き方を考える力

- ・自分のことを知る
- ・将来の夢や希望をもつ
- ・自分の生き方を考える

< Thinking …知恵 >

※課題を見つけ、解決の方法を考える力

- ・課題を発見する
- ・質問する
- ・多様なデータから必要な情報を収集する
- ・集めた情報を活用し、課題解決に取り組む
- ・筋道を立てて考える

< Challenge …勇気 >

※最後まであきらめないで、挑戦する力

- ・勇気をもって前に進む
- ・積極的に挑戦する
- ・自分の考えを表現する
- ・粘り強く取り組む
- ・最後までやり抜く

< Teamwork …優しさ >

※自他の命や人権を大切にし、他者を思いやる力

- ・仲間と協力する
- ・明るい挨拶をする
- ・アサーティブな思考(※3)を心がける
- ・相手の立場で考え、思いやる
- ・リーダーシップを発揮する

これまでの教育実践を踏まえ、4つの観点を生かした取組を進めつつ、新しい学習指導要領実施に向けた準備を進めていきたいと考える。

また、今年度は、学校のマネジメント機能充実に向けて、以下の9項目を具体的に推進する。

- ①小中教頭・主幹教諭を中心に、地域と連携・協働し、学校運営協議会を開催し、春光台コミュニティ・スクールの基盤づくりを進める。
- ②校内組織を改編(4分掌・9特別委員会)し、組織的に校務を行い、教職員一人ひとりの業務内容のフラット化を進める。
- ③成果指標を具体化し、それぞれの取組における重点化絞り込みを行う。

〔 重点目標達成に向けた成果指標 〕

<生徒アンケート>

| | | | |
|-------------------|-----|--------------------------|----|
| 1 学校へ行くのが楽しい | 90% | <input type="checkbox"/> | 80 |
| 2 学校の授業はわかりやすい | 95% | <input type="checkbox"/> | 94 |
| 3 将来の夢や希望がある | 80% | <input type="checkbox"/> | 71 |
| 4 夢や希望を叶える努力をしている | 85% | <input type="checkbox"/> | 77 |

<保護者アンケート>

| | | | |
|------------------------|-----|--------------------------|----|
| 1 学校生活の様子が伝わっている | 95% | <input type="checkbox"/> | 93 |
| 2 学力向上のためにきめの細かい指導を行った | 85% | <input type="checkbox"/> | 76 |
| 3 学校に行くのが楽しい | 90% | <input type="checkbox"/> | 85 |
| 4 夢や希望を育む教育活動を行っている | 90% | <input type="checkbox"/> | 80 |

<教職員による学校評価>

| | | | |
|-------------------------|-----|--------------------------|----|
| 1 教職員一人ひとりが経営の参画者としての自覚 | 90% | <input type="checkbox"/> | 86 |
| 2 年度の研究重点を意識した授業改善 | 90% | <input type="checkbox"/> | 86 |
| 3 探究型の体験学習の充実 | 85% | <input type="checkbox"/> | 75 |
| 4 学年内、学級間の連携の強化 | 90% | <input type="checkbox"/> | 86 |

※ 平成31年度全国学力学習状況調査結果 全国平均以上 ○

- ④学校力向上委員会を中心に、学力向上の取組を推進する。
 - ・学力向上推進プランの作成
 - ・平成31年度全国学力学習状況調査の分析と活用
 - ・eライブラリ・アドバンス（※4）の有効活用
 - ・学習プリントの有効活用（市主催授業力向上PJ監修）等
- ⑤生徒指導においては、常にゴールを見据えた迅速・誠実な組織対応を推進する。
- ⑥学習指導については、主体的・対話的で深い学びを実現するための授業改善を推進する。
 - ・春光台中の授業スタンダード（※5）の策定と実施
 - ・「わかった」「できた」を実感させる授業の推進
 - ・問題解決的な学習を基盤とした学習意欲を高める工夫
- ⑦将来の夢や希望をもち、自己の生き方を考える力を育成するため、キャリア教育（※6）の視点を取り入れた教育活動を推進する。
（道徳、特別活動、総合的な学習の時間、各教科等）
- ⑧普通学級における特別な配慮を要する生徒や不登校傾向の生徒への支援を進めるための「学びの連続性」を確保するために、地域や関係機関との連携協力体制を強化する。
 - ・eライブラリ・アドバンスの活用
 - ・SC（※7）、児相（※8）、子相（※9）、医療機関、教育委員会、市子育て支援課等
- ⑨ユニバーサルデザイン（※10）の視点に立ち、特別支援学級に所属する生徒一人ひとりの実態に応じた将来を見据えた教育活動を推進する。

II 学校の教育目標

校 訓 『 知 心 健 』

－ 教 育 目 標 －

「自らの生活を開拓し、創造する生きがいを求めて」

- ・確かな学力を持ち、自ら学び続ける生徒（高い知性）
- ・豊かな心情を持ち、互いに協力する生徒（豊かな心情）
- ・健康な身体を持ち、よく働く生徒（健康な身体）

1 めざす学校像

知恵と勇気と優しさに満ちあふれた学校

（1）本校のめざす具体的な学校像

| | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・通うことが楽しい学校 ・明るく笑顔に満ちた学校 ・安心・安全な学校 ・信頼できる教師のいる学校 ・働きがいのある学校 ・地域に開かれた学校 | <p>授業がわかり、自分の居場所がある学校</p> <p>生徒・教師・保護者・地域の方々の笑顔に満ちた学校</p> <p>生徒が安心して学び、安全に生活することができる学校</p> <p>生徒の心に寄り添う先生のいる学校</p> <p>教師のやる気に満ちた学校</p> <p>学校と地域が教育活動のねらいを共有している学校 (コミュニティ・スクール)</p> |
|---|---|

(2) めざす生徒像

- 将来の夢や希望をもち、自らの生き方を考える生徒
- 意欲をもち、学習に取り組む生徒
- 最後まで諦めず、挑戦する生徒
- 仲間と協働し、課題解決する生徒
- 自他の命や人権を大切にし、他者を思いやる生徒
- 明るい挨拶ができ、きまりを守って生活する生徒

(3) めざす教師像 (北海道における教員育成指標)

- 教育者としての使命感と倫理観をもち続ける教師
- 子どもへの深い愛情をもち続ける教師
- 主体的に学び続ける教師
- 専門的な知識や技能を磨く教師
- 授業力、生徒指導力、学級経営力等の向上に努める教師
- 同僚性(※11)を大切にし、地域と連携・協働しながら、課題解決に取り組む教師

(4) 本校生徒に求められる資質・能力

<自分らしい生き方>

…将来の夢や希望をもち、自らの生き方を考える力

- 自分のことを知る
- 将来の夢や希望をもつ
- 自分の生き方を考える

<知恵>…課題を見つけ、解決の方法を考える力

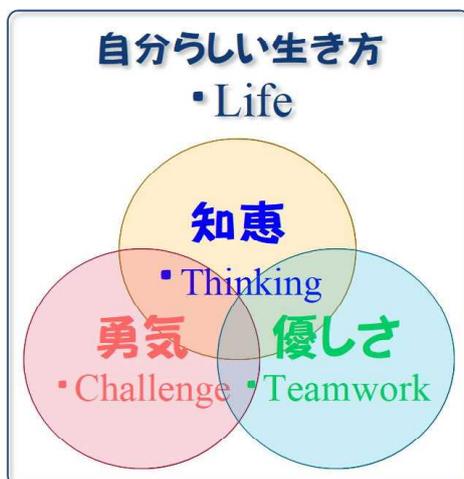
- 課題を発見する
- 質問する
- 多様なデータから必要な情報を収集する
- 集めた情報を活用し、課題解決に取り組む
- 筋道を立てて考える

<勇気>…最後まであきらめないで、挑戦する力

- 勇気をもって前に進む
- 積極的に挑戦する
- 自分の考えを表現する
- 粘り強く取り組む
- 最後までやり抜く

<優しさ>…自他の命や人権を大切にし、他者を思いやる力

- 仲間と協力する
- 明るい挨拶をする
- アサーティブな思考を心がける
- 相手の立場で考え、思いやる
- リーダーシップを発揮する



Ⅲ 平成31年度の学校経営

1 今年度の重点目標

C・Sの基盤づくりと活力に満ちあふれた学校経営の推進
～自ら進んでチャレンジし、夢や希望をもった生徒の育成～

現在、学校は「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学習指導要領の改訂や、チームとしての学校の実現、教員の資質能力の向上等、学校教育を巡る改革の方向性や地方創生の動向等もあり、学校と地域の連携・協働が求められている。

これからの厳しい時代を生き抜く力の育成、地域から信頼される学校づくり、社会的な教育基盤の構築等の観点から、学校と地域はパートナーとして相互に連携・協働していく必要があり、そのことを通じ、社会総がかりでの教育の実現を図ることが必要である。

本校では、昨年度の生徒・保護者アンケート、学校評価などから、

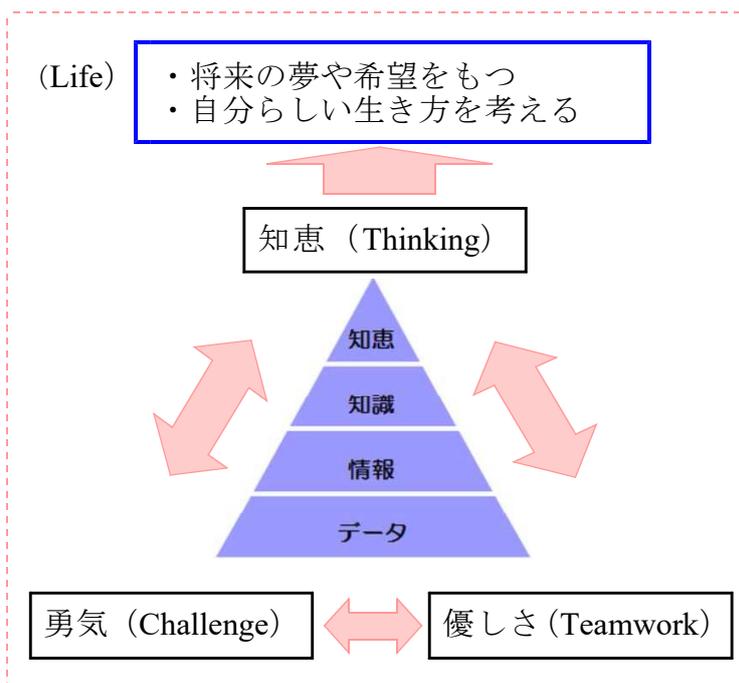
- ・学力・学習意欲の向上
- ・自ら進んで挑戦する力
- ・将来の夢や希望をもち、自らの生き方を考える力

を育成することが課題となっている。

また、本校は、昨年度旭川市からコミュニティ・スクールの指定を受け、その活動が始まる。(C・S：コミュニティ・スクールの略)

このことを踏まえ、平成31年度経営の重点目標を「C・Sの基盤づくりと活力に満ちあふれた学校経営の推進 ～自ら進んでチャレンジし、夢や希望をもった生徒の育成～」を学校課題とし、課題解決に向けた学校経営を推進する。

2 重点達成のイメージ



3 運営の重点

■ 組織として機能する学校づくり

- (1) 校務分掌の改編による教育活動の質の向上（働き方改革）
- (2) 学校・家庭・地域による経営の重点の共有化
 - ・わかりやすいグランドデザイン（※12）
 - ・情報発信の工夫（HP，学校だより，C・Sの活用等）
- (3) 春光台コミュニティ・スクールの基盤づくり
- (4) 学校運営に参画する意識を高める職場づくり
 - ・明るく，笑顔に満ちた職員室
 - ・働きがいのある職場
 - ・学校職員評価制度の活用

■ 必要な資質・能力を身に付けさせる教育課程の実施と分析・改善

- (1) 指導目標と指導内容を明確にした年間指導計画の実施と分析・改善
- (2) 育むべき資質・能力がバランスよく組み込まれた教育活動の推進
 - ・基礎基本を確実に定着させる学習活動の構築
 - ・仲間と協働し，課題解決に取り組む力を育む教育活動の推進
- (3) 自らの生き方を考える力を育てる キャリア教育の推進

■ 教師力を高める研修の充実

- (1) 主体的・対話的で深い学びを実現するための授業研究の推進
 - ・春光台中の授業スタンダードの確立
 - ・今年度の研究重点の策定と実施・分析・改善
- (2) 新学習指導要領実施に向けた研修
(道徳，総合（※13），特活（※14），各教科等）
- (3) 学校の実態やニーズに応じた校内研修の推進
(特別支援，いじめ，SNS（※15），LGBT（※16），学級経営，非行事案等）
- (4) 専門教科分野への校外研修への積極的参加
- (5) ライフステージに応じた校外研修への積極的参加

■ 小中・家庭・地域と連携した学校づくり

- (1) 学校課題を解決するための学校評価の充実
- (2) C・Sを基盤とした各種活動の推進
 - ・春光台学校運営協議会（定例4回）
- (3) 小中9年間を見通した共通・連携の取組の推進

<小中連携>

- ・明るい挨拶
- ・学習規律
- ・生活のきまり
- ・家庭学習の習慣化
- ・アウトメディア（※17）
- ・授業交流（英語，算数等）
- ・部活動交流
- ・特別支援学級交流
- ・相互参観授業
- ・総合的な学習
- ・PTA行事
- ・ランチミーティング（管理職交流）
- ・小中連携会議
- ・防災，防犯

<地域連携>

- ・フラワーロード
- ・春光台地区センターまつり
- ・敬生園ボランティア
- ・夏休み対策会議
- ・愛のパトロール
- ・北斗町内会まつり
- ・ふるさと春光台まつり
- ・鷹の巣福祉村フェス
- ・ふれあいマルシェ
- ・敬老会
- ・春光台公園まつり
- ・希望学園祭
- ・春光台公民館文化祭
- ・やどりぎの丘コンサート
- ・敬生園訪問
- ・認知症サポート
- ・多世代ふれあい交流会
- ・春光台雪まつり
- ・子ども居場所事業
- ・私の未来プロジェクト
- ・非行防止教室

■ 危機管理意識の高揚と機動的な体制づくり

- (1) 初期対応の充実と連絡体制の強化
 - ・学校連絡メール2の整備と積極的な活用，校内防災グッズの整備
- (2) 法令遵守意識を高める心に響く取組の実施

4 指導の重点

- 確かな学力と学習意欲の向上を図る学習指導

<春中10の施策>

- ① 「目標」「課題」「見通し」「まとめ」を明確にした授業の継続
- ② 板書とノートが連動した板書の工夫
- ③ 「わかった」「できた」を実感させる授業の推進
- ④ 問題解決的な学習を基板とした学習意欲を高める工夫
- ⑤ 春光台中授業スタンダードの実施
- ⑥ 今年度の研究重点を取り入れた授業改善の実施
- ⑦ 「振り返り」「定着問題」「宿題」などを位置づけた授業の実施
- ⑧ eライブラリアドバンスの活用
- ⑨ 学習プリントの活用（市教委授業力向上PJ監修）
- ⑩ 放課後学習の実施

- 自己の生き方を考えさせる総合的な学習の時間（キャリア教育の充実）
 - (1) 自己理解，職業・勤労観，将来のリスクへの対応等
 - (2) 課題解決力，発表力を育む体験活動の充実（C・S）
 - (3) 現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な学習の推進（環境，福祉・健康，人権教育等）

- 生徒自らが考え，行動する力を育む特別活動
 - (1) 全校生徒が主体的に活動する教育活動の充実

- 希望と勇気を持ち，節度を守り節制に心がける態度を育てる道徳教育
 - (1) 各学年に応じた価値項目を設定した考え・議論する道徳の実施
 - (2) 明るい挨拶，気持ちのよい返事等ソーシャルスキル※18の育成

- 生徒の心に寄り添い，共感し，自己実現を促す生徒指導
 - (1) 指導のゴールを見据えた迅速・誠実な組織対応
 - (2) 学校全体での情報共有
 - (3) 不登校傾向の子どもの居場所づくり
 - ・ コミュニティ・サポート※19，アテンダント・サポート※20の活用

- 将来の夢や希望を持ち，自らの生き方を考える進路指導
 - (1) 「語る」「語らせる」「語り合わせる」教育相談の実施
 - (2) 生徒一人ひとりの適性に応じた進路指導の推進

- 生徒の実態に応じた体育的行事，健康安全教育の推進
 - (1) 体育祭，遠足，薬物乱用防止教室，インターネット安心講座等

- 特別支援コーディネーターを中心とした，個の発達段階に応じた特別支援教育
 - (1) 普通学級との交流等を含めた教職員の連携・協働の強化
 - (2) 支援を必要とする子どもに対するきめの細かい対応の実施
 - (3) 小中・関係機関と連携した活動の充実

- 学年代表を中心とした組織的に機能する学年・学級経営
 - (1) アサーティブ型の思考を基盤とした学級づくりの推進
 - (2) 学習規律，生活のきまりの確実な定着（小中共通）
 - (3) 報告・連絡・相談を確実にした情報共有（チーム春中で対応）

-
- ※ 1 学校教育の目的や目標を達成するために、教育活動の内容を系統立てて、配列した教育計画のこと
 - ※ 2 学校の教育目標の実現に向けて、子どもや地域の実態を踏まえ、教育課程（カリキュラム）を編成・実施・評価し、改善を図る一連のサイクルを計画的・組織的に推進していくこと
 - ※ 3 相手の考えを受け入れた上で、自分の考えを発信する考え方
 - ※ 4 学習支援ソフト（自学自習、学習プリント、受験問題）
 - ※ 5 春光台中学校の授業形態
 - ※ 6 自分らしい生き方を考えるための基盤となる教育
 - ※ 7 スクール・カウンセラー
 - ※ 8 北海道旭川児童相談所
 - ※ 9 旭川市子ども総合相談センター
 - ※ 10 年齢や能力に関わりなく、すべての利用者に対して適合するよう、製品や環境を計画、開発、設計すること
 - ※ 11 同僚が互いに支え合い、成長し、高め合っていく関係
 - ※ 12 全体構想
 - ※ 13 総合的な学習の時間
 - ※ 14 特別活動
 - ※ 15 **Social Networking Service** の略で、インターネットを介して人間関係を構築できるスマホ・パソコン用のサービスの総称
 - ※ 16 **Lesbian**（レズビアン、女性同性愛者）、**Gay**（ゲイ、男性同性愛者）、**Bisexual**（バイセクシュアル、両性愛者）、**Transgender**（トランスジェンダー、性別越境者）の頭文字をとった単語で、**セクシュアル・マイノリティ**（性的少数者）の総称のひとつ
 - ※ 17 小中学校で行っているテレビやスマホなどのメディアから離れる取組
 - ※ 18 社会の中で他人と交わり、共に生活していくために必要な能力のこと
 - ※ 19 公民館事業「子どもの居場所事業」を活用した本校での学習支援のこと（略称：CS）
 - ※ 20 大学生を活用した本校での学習支援のこと（略称：AS）